

3 町内会からの要望事項及び回答(担当部順)

※再掲欄に★印があるもの・・・複数部にまたがる要望事項で、再掲したもの

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	総合	1	<p>【駅前南口イメージアップの具体策について】 一区町内会</p> <p>駅前のイメージを明るくすることから、補正予算を組みスケートリンクやイルミネーションを段階的に整備すると報道されていましたが、設置場所や規模、一時的か長期的のものか具体策についてお聞かせください。</p>	<p>駅前イルミネーション事業は、市のイメージアップを図るとともに、明るく歩きやすい駅前ゾーンを形成し、まちなかのにぎわい創出につなげることを目的に実施するものです。</p> <p>イルミネーションは苫小牧駅南口の駅前広場に設置し、今年度は平成30年12月21日から平成31年2月14日までの約2か月間実施しますが、来年度以降も継続実施を予定しています。</p> <p>なお、スケートリンクについては、今年度は実施しませんが、今後の実現に向けて実施方法や場所等を検討している段階です。</p>	A	総合政策部 政策推進課
	総合	2	<p>【郵便局の新設について(継続)】 沼ノ端中央町内会</p> <p>沼ノ端鉄北地区に郵便局の設置を引き続き要望します。</p>	<p>【ミーティング開催時回答】 沼ノ端鉄北地区への郵便局設置の要望についてですが、昨年度に引き続き日本郵便に対する要請を続けております。今年の1月には日本郵便から、平成31年3～4月頃の開設を目標として作業を進めているとの報告がありましたが、複数の候補地が見つかり、現在社内で建設地の選定を行っているとのことでございます。この選定作業に時間を要していることから、開設予定時期が当初の予定より遅れることとなりますが、沼ノ端鉄北地区へ郵便局を設置する方向性について変わりはないと伺っておりますので御理解ください。</p> <p>【平成31年3月末時点回答】 沼ノ端鉄北地区への郵便局設置の要望については、<u>昨年度に引き続き日本郵便に対する要請を続けておりましたが、建設地の選定作業が終了し、2019年11月には開設予定である旨を1月に伺ったところ</u>です。 <u>開設時期については前後することもあるかと思いますが、地域の要望により、郵便局の設置が実現することを御報告します。</u></p>	B B	総合政策部 政策推進課

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	総合	3	<p>【ふるさと納税について】 北光町町内会</p> <p>2017年度の道内6市町村でふるさと納税の収支が「赤字」になることが総務省調査で分かったと新聞で報じられました。</p> <p>当市への寄付金額は16年度に比し1.7倍とのこと。自治体の住民が寄付すると税収が減るという上記観点からすると苫小牧市はどの程度の黒字なのでしょう。また、その変遷をご教示ください。</p>	<p>苫小牧市へのふるさと納税による寄附金額から、苫小牧市民が他自治体へふるさと納税したことに伴う税控除額を差引きすると、平成20年度から26年度までの7年間で合計約760万円のマイナスとなっております。</p> <p>しかし、平成27年度から返礼品の贈呈を開始したところ、寄附金額の大幅な増額が続いたことから、27年度から29年度までの3年間で合計約1億4千8百万円のプラスとなり、平成29年度の単年度収支では、寄附金額147,380,516円に対し、税控除額は56,612,000円で、90,768,516円のプラスとなっております。</p> <p>なお、このほかに返礼品代や送料などの経費が必要であり、それら全てを差し引いた場合には、平成29年度は19,503,516円のプラスとなっております。</p>	A	総合政策部 政策推進課
	総合	4	<p>【広報「とまこまい」の、集合住宅への配布について】 新中野町内会</p> <p>新中野町内会では、現在群長・班長を通じて全世帯に広報を配布しておりますが、最近の高齢化により群長班長のなりて不足などで、配布をしている群長班長は、ほとんどが高齢の方です。特に集合住宅では玄関に設置されていない又は氏名が掲載されていない等で、階段を使用して3階4階へと1件ずつ配らなければなりません。高齢者には大変な労働で班長の引き受けを断られる一因となっております。そこで市へのお願いですが、集合住宅の玄関に広報「とまこまい」専用BOXを一つ設置していただき、毎月世帯分をそのBOXに一括して入れる様にして頂きたい。市の指導で、管理会社に是非設置して頂ける様に指導をお願いしたい。前月の余ったものは、班長が回収し今月分を配布します。よろしくお願い致します。</p>	<p>広報とまこまいの配布につきましては、町内会の皆様から配布員不足や負担が大きい等の課題をお聞きしており、御苦勞されている現状を認識しているところでございます。</p> <p>しかしながら、広報とまこまいは毎月市政の情報を全御家庭にお届けする重要な冊子であるため、配布を担っていただく場合には、全戸に確実に配布していただくようお願いしているところでございます。</p> <p>また、専用ボックスの設置により、様々なトラブル等の原因になることも推測され、管理会社への要請も難しいものと考えておりますが、配布に関しての特殊な地域事情等がある場合には個別に相談に応じてまいりたいと考えておりますので、御理解をお願いいたします。</p>	C	総合政策部 秘書広報課

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	総合	5	<p>【広報誌配付委託料について】 宮の森町内会</p> <p>町内会が受託している広報誌の委託料の単価は11.3円ですが業者に委託している単価は21.6円と聞いています。</p> <p>町内会委託分は各班毎の仕分け作業の費用が掛かるとの説明とのことですが、管理費・人件費を考慮しても1部10円強の差額には納得が出来ません。広報誌を含め他の配付物を含め総合的な改善を要望します。</p>	<p>【ミーティング開催時回答】 広報紙の配布委託料につきましては、業者では、配布にかかわる仕分・梱包作業及び配布員への輸送なども行っており、町内会との作業内容に違いがあることや、業者の事務費や管理費も加算されておりますことから、委託単価に差が生じておりますことを御理解願います。</p> <p>なお、広報紙の配布に関しましては、町内会からは単価の件以外にも、配布員不足や負担感等様々な課題をお聞きしておりますことから、引き続き町内会の御意見を伺いながら、広報紙を含めた配布全体に関する改善策の検討を進めてまいります。</p> <p>【平成31年3月末時点回答】 広報紙の配布委託料につきましては、町内会と民間事業者の作業内容別単価の分析、検証などを行い、町内会への委託単価の見直しも検討してまいりました。</p> <p>検討の中で、広報とまこまいは、全市民に市の情報をお届けする重要な手段として、全戸に確実に配布することが第一義であると考えており、現在配布を担っている町内会からは高齢化や役員の成り手不足を背景に、配布に負担を感じているという声が増えつつあることから、配布単価の見直しも重要と認識をしておりますが、全戸民間事業者配布へと体制自体を変える方針に至ったところでございます。</p> <p>今後、市全体で町内会に対する支援策の見直しを行い、引き続き町内会の皆様との協議を重ねてまいりたいと考えておりますので、御理解をお願いいたします。</p>	B	総合政策部 秘書広報課
	総合	6	<p>【駅前南口再開発について】 一区町内会</p> <p>駅前南口再開発については、エガオの債権者問題がまだ未解決と聞く。早急な解決と再開発による具体的な構想(グランドデザイン)や何年計画を目途に想定されているのかお聞かせください。</p>	<p>旧サンプラザビルについては、土地・建物に係る全ての権利者が、寄付により一時的に市に権利を集約した上で、同ビルの解体を条件に、公募により土地建物を無償譲渡したいと考えております。</p> <p>残すところ、土地に係る1権利者のみとなっておりますが、再整備の想定などについて市民の皆様にお知らせできるよう、今後も粘り強く解決に向けて取り組んでまいります。</p>	B	総合政策部 まちづくり推進課

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	総合	7	<p>【駅前南口バス乗り場②の凍結防止について】 一区町内会</p> <p>駅前南口バス乗り場②番付近の通路等が、冬季間凍結で歩行に危険を感じている。砂等持参し撒いているが、砂箱等の設置や仮設の屋根、シーティングマット等の凍結対策の実施をお願いしたい。</p>	<p>苫小牧駅前前の2番バス乗り場につきましては、ビルの陰になることもあり凍結しやすい状況にはございますが、砂箱については今冬を目途に設置するなど、利用しやすい環境になるよう、改善を図ってまいりたいと考えております。</p> <p>その他、積雪時の除雪などにつきましては、事業者である道南バスにおいて、適切に対応するよう協議してまいります。</p>	B	総合政策部 まちづくり推進課
	総合	8	<p>【建築行為等の制限について】 二区町内会</p> <p>錦町高度利用地区の建築行為等の制限を解除してほしい。</p>	<p>錦町の一部につきましては、敷地の統合を促進し、効率的な土地利用を図ることを目的として、昭和54年に高度利用地区に指定しております。</p> <p>指定から40年が経過し、人口減少や少子高齢化、ニーズの多様化等、社会経済状況も大きく変化してきていることから、既存建物の更新の促進等も踏まえ、都市計画の変更について検討を進めてまいりたいと考えております。</p>	B	総合政策部 まちづくり推進課
	総合	9	<p>【「JR沼ノ端駅」の急行・普通列車の増便と無人駅化の解消について(継続)】 沼ノ端中央町内会</p> <p>沼ノ端地区の人口急増に伴う利用者の便、大手企業社員や学生の通勤、通学の不便の解消に一層努力をお願いしたい。札幌～千歳空港間と接続した南千歳～苫小牧間にピストン輸送の列車を走らせ利用者の便を図ることを引き続き関係機関に働きかけをお願いしたい。利用者も年々増え急行も停まる無人化駅の解消に全力を挙げて欲しい。</p>	<p>現在、沼ノ端駅につきましては、各路線の特急列車と普通列車を合わせ、1日69本の列車が停車しており、1日約1,400人の利用がございます。</p> <p>JR北海道からは、停車する特急列車数については、利用状況を調査しながら計画的に設定をしており、現在、特急の1日の利用者数は約40人程度で推移していることから、今のところ増便等の計画がないこと、南千歳～苫小牧間のピストン輸送については設備面から難しい旨、御回答を頂いております。</p> <p>また、駅の有人化につきましても、沼ノ端駅より乗降者数の多い無人駅もあることや、特急が停車する無人駅がほかにもあり、現在のところ有人化は難しい状況である旨をお聞きしております。</p> <p>市といたしましては、今後も利用者数などの状況を見ながら、JR北海道に対して利便性向上について要請してまいります。</p>	C	総合政策部 まちづくり推進課

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	総合	10	<p>【沼ノ端中央1～2丁目へのバス乗り入れとバス停増設について(継続):No7と関連】 沼ノ端中央町内会</p> <p>1丁目に165区画の宅地造成が進行中で、今後一層交通の需要増が予想されます。「1丁目にバス停があれば」の声が高齢者から聞きます。道路の拡張や路線変更など検討し、この地区へのバスの乗り入れを強く要望します。</p>	<p>沼ノ端中央1～2丁目への路線バスの乗り入れについて道南バス(株)と協議をしましたが、当該地区への乗り入れは運行経路の延長が必要であり、運行時間も長くなることから路線延長は困難であるとの回答を頂いております。</p> <p>市としましては同地区の対応のため平成27年度に道南バスに要望し、平成28年4月のダイヤ改正時にバス停「沼ノ端跨線橋」を増設していただいたことから、そちらのバス停の利用をお願いしているところでございます。</p> <p>しかし、利用者が少ない状況にあることから、この地区での利用状況も踏まえてバス停増設等の要請をしてまいりたいと考えております。</p>	C	総合政策部 まちづくり推進課
	総合	11	<p>【苫小牧東部地区における都市計画の見直しについて(継続)】 沼ノ端中央町内会</p> <p>苫小牧東部地区(植苗・美沢・沼ノ端・勇払)の都市計画の見直しと、臨海東通りを活かした苫小牧港と千歳空港を結ぶ物流防災道路の整備、新設を図ること。</p>	<p>本市の市街地は、土地の合理的な利用や、秩序ある市街地づくりを行うため、計画的な整備により形作られていますが、これまで区画整理や開発行為など、新たな宅地造成に伴い、必要に応じて都市計画変更を行っています。</p> <p>なお、植苗地区では平成28年、美沢地区では平成30年に地区計画制度を活用するなど、適宜都市計画の見直しを行っております。</p> <p>今後も、地域ごとの特性も踏まえながら、都市計画制度を適切に運用してまいります。</p>	B	総合政策部 まちづくり推進課

再掲	記号	要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
	総合	12	<p>【JR千歳線(沼ノ端・植苗)の線路進入防止柵の設置について(新規)】 ウトナイ町内会</p> <p>7月15日JR千歳線沼ノ端・植苗駅間の線路上で特急列車にはねられ死亡する大変痛ましい事故が発生しました。地域としても安全対策として注意看板設置などの諸準備を進めています。ウトナイ地区は線路沿いにも住宅地が広がっていますが、線路への進入防止柵が設置されていない区間があり、誤って線路へ進入してしまい重大な事故に繋がることも想定されることから、早急に線路進入防止柵の設置を求めます。</p>	<p>線路進入防止柵の設置について確認したところ以下の回答がございました。</p> <p>JR北海道からの回答</p> <ul style="list-style-type: none"> 線路進入防止対策としては法令(鉄道に関する技術上の基準を定める省令)に基づき、人家が線路に近接している箇所や人が近道を理由として線路横断する恐れのある箇所などには、線路内に誤って立ち入った公衆による事故を防止することを目的とし、必要に応じて柵や注意看板を設置しております。 人身事故の対策については、柵の設置を始め、立て看板での注意喚起など、大切な命を守るために効果のある対策がないか、引き続き検討してまいります。 <p>以上のとおりJR北海道から回答を頂いておりますが、市としましては人身事故など重大事故防止に向けて、JR北海道に対し安全対策として柵の設置や立て看板の設置を要請いたしました。</p>	C	総合政策部 まちづくり推進課
★	総合 都	13 43	<p>【苫小牧駅南口自転車置き場について】 北光町町内会</p> <p>駅南口の駐輪場が不足なのか、あちらこちらに自転車が止められています。南口の再開発と絡んで整備が難しいことがあるのかもしれませんが、今後の整備計画があればお知らせ願います。</p>	<p>苫小牧駅南口の駅前広場は、再整備することを目的に「駅前広場再整備計画等策定協議会」を設置し、これまで駅前にあふさわしい広場の在り方等について協議してきたところですが、旧サンプラザビルやエスタの閉鎖など、駅前周辺の状況が大きく変化したことから、それらを踏まえ継続して協議することとしており、現段階で再整備計画をお示しすることができないことを御理解下さい。</p> <p>また、放置自転車につきましては、駅前広場の管理者である北海道と協力し、旧サンプラザビル北側に臨時駐輪場を設けるとともに、利用者へのマナーの呼び掛けのほか、定期的な放置自転車の撤去を行うなど、適切な対策を講じてまいります。</p>	A	総合政策部 まちづくり推進課 都市建設部 道路維持課